

令和3年度清須市交通安全関連事業報告について

1 交通安全運動事業

決算額 17,254,549円

(1) 交通指導員の配置

決算額 5,445,269円

小学校登下校における通学路の要所に交通指導員を配置 (登校時1時間、下校時2時間)

地区	人数	配置場所
西枇杷島地区	3人	光圓寺付近、古城一丁目22号高架下 消防団西枇杷島第一分団車庫付近
清洲地区	3人	土田踏切、津島神社前、伊勢町ガード
新川地区	1人	新川福祉センター付近
春日地区	3人	東出交差点、春日新橋交差点、学校橋交差点

(2) 交通施設管理

決算額 1,151,925円

区分	内容
通学路標識の維持管理	修繕：67箇所、撤去：12箇所
赤色回転灯の維持管理	—
駐輪場照明機器の維持管理	—

(3) 啓発事業

決算額 31,735円

交通安全啓発看板の設置及び維持管理 4箇所
(歩行者、運転者への注意等の啓発看板を設置)

(4) 交通安全施設改修工事

決算額 10,625,620円

道路に付帯する交通安全施設(カーブミラー、区画線、防護柵等)の維持管理

- カーブミラー、ガードパイプの取替、設置
- 指導停止線、中央線、外側線などの道路標示の補修
- 狭い道路の車道と歩道を明確化する道路改良
- 危険箇所での減速を促すイメージハンプと交差点を知らせるカラー舗装

2 交通安全教育の実施状況

■ 交通安全教育(教室)

区分	対象者	内容
保育園	市内9保育園 年長児	・園外歩行訓練 回数：3回 園外での集団歩行訓練により基本的な交通ルールを学ぶ ・交通安全教室 回数：6回 子どもにわかりやすい約束事等
小学校	市内8小学校 児童	各小学校の通学団班長・副班長に対して交通少年団ワッペン、任命証を交付

3 交通安全協会事業

決算額 3,991,000円

■ 令和3年度の主な活動

活動名	活動回数
交通事故死ゼロの日啓発活動	18回
全国・県内交通安全運動一斉啓発活動	2回
警察署管内一斉行事	3回
保育園交通安全教室	3回

4 その他

(1) 高齢者運転免許証自主返納推進事業

65歳以上の方で免許証の自主返納後1か月以内に申請された方に、清須市コミュニティバス（あしがるバス）の1年間無料乗車券を発行した。事業の周知・啓発は市のHP・広報紙にて実施した。

○ 令和3年度実績

申請者数	142人（平均年齢78歳）
65歳以上の返納者数	244人 ※

※西枇杷島警察署に返納した者

(2) 高齢者安全運転支援装置設置促進事業費補助金

決算額 288,000円

自動車の運転を必要としている65歳以上の高齢運転者に対し、後付けによる安全運転支援装置の設置費を補助した。

○ 補助内容

ア 補助対象装置

国の性能認定制度で認定された後付けのペダル踏み間違い急発進等抑制装置

イ 補助額

装置の購入設置にあたって負担した額の5分の4

- ・ 障害物検知機能（センサー）付 上限 32,000円
- ・ 障害物検知機能（センサー）なし 上限 16,000円

○ 令和3年度申請実績

申請総数	15件
うち障害物検知機能（センサー）付	8件
うち障害物検知機能（センサー）なし	7件

（参考）

申請者平均年齢	76歳
補助金平均金額	19,200円
自己負担平均金額	11,736円

(3) 自転車乗車用ヘルメット着用促進事業費補助金

決算額 599,950円

自転車の運転を必要としている7歳以上18歳以下の児童及び生徒等並びに65歳以上の高齢者に対し、自転車乗車用ヘルメットの購入費を補助する。

○ 補助内容

ア 補助対象ヘルメット

自転車乗車時に着用し、SGマーク等の安全基準を満たす新品のもので、市内販売店で購入したヘルメット

イ 補助額

ヘルメットの購入にあたって負担した額の2分の1（10円未満切り捨て、上限2,000円） ※補助対象者1人につき1個のみ

○ 令和3年度申請実績

申請総数	305件
うち児童・生徒等	191件
うち高齢者	114件

(参考) 児童生徒等

平均年齢	10歳
補助金平均金額	1,949円
自己負担平均金額	2,633円

(参考) 高齢者

平均年齢	77歳
補助金平均金額	1,997円
自己負担平均金額	4,369円